

## 平成30年度 理工学部 帰国生入試

### 機械知能システム理工学科 日本語による小論文課題表紙

#### <注意事項>

- 1) 配布物は、表紙、小論文課題が記された用紙、提出用原稿用紙3枚（横書き400字詰）、下書き用原稿用紙3枚（横書き400字詰）の合計8枚であり、試験終了後に配布した用紙（合計8枚）はすべて回収します。
- 2) 小論文は、提出用原稿用紙を用いて、3枚（1200字）以内の原稿用紙の枠内にまとめて下さい。
- 3) すべての提出用原稿用紙に受験番号と氏名を記入して下さい。  
また、提出用原稿用紙の下に1/3、2/3、3/3等の通し番号を入れて下さい。
- 4) 提出用原稿用紙に課題を書く必要はありません。
- 5) 表紙、小論文課題が記された用紙、下書き用原稿用紙の表裏はメモ用紙に使用してかまいません。

## 平成30年度 理工学部 帰国生入試

### 機械知能システム理工学科 日本語による小論文課題

機械知能システム理工学科に入学した後に、あなたは、機械や知能化された機械システムを学びます。あなたは、機械の知能化により、どのようなことを実現したいと考えているかを述べなさい。それを実現するためには、あなたは、何を準備し、どのような手段を用いたいかを記述しなさい。さらに、あなたの考えたことの長所と短所を述べなさい。